

東京湾海況情報 18-02

東京湾水質調査結果（平成18年5月分）

平成18年5月17日
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 〒293-0042 富津市小久保3091
 TEL 0439-65-3071 FAX 0439-65-3072
 E-mail futtsu-gk@mz.pref.chiba.jp

東京湾水質調査結果(平成18年5月分)

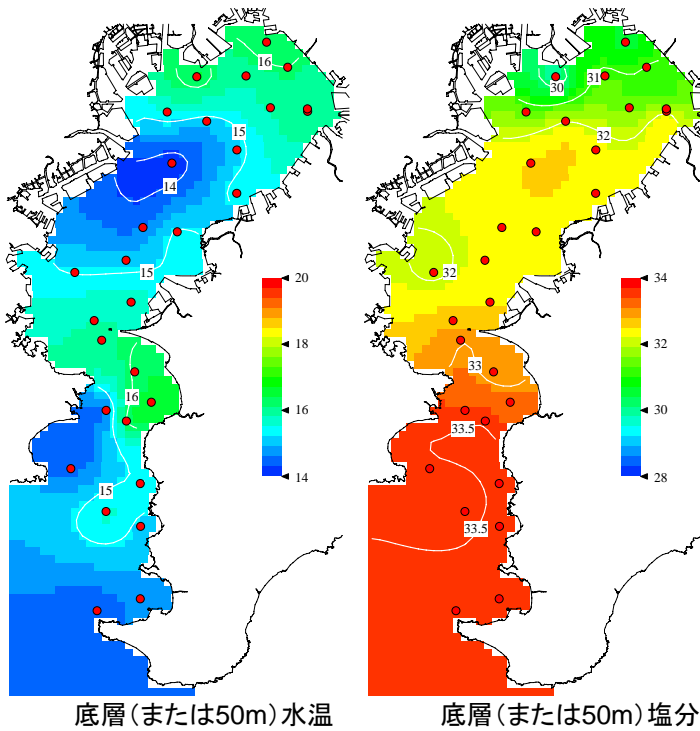
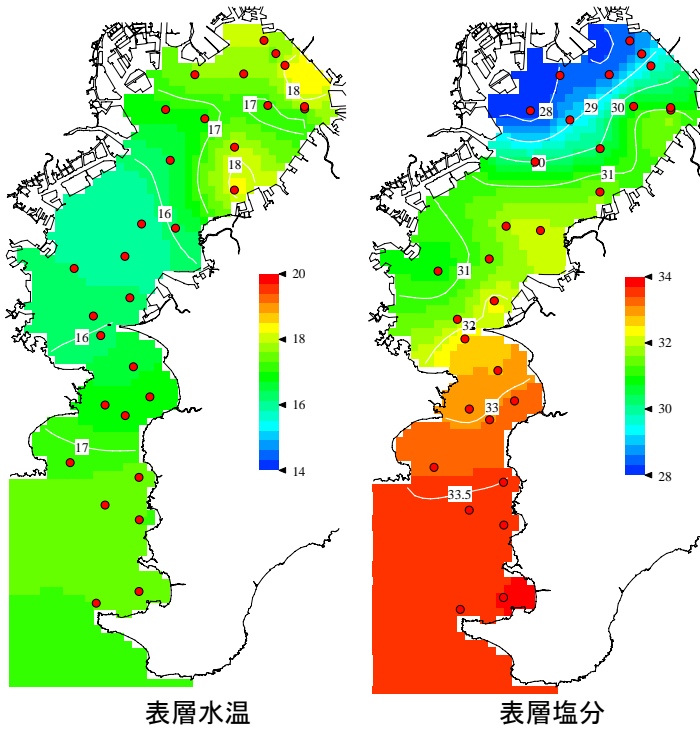


図1 東京湾の水温・塩分分布

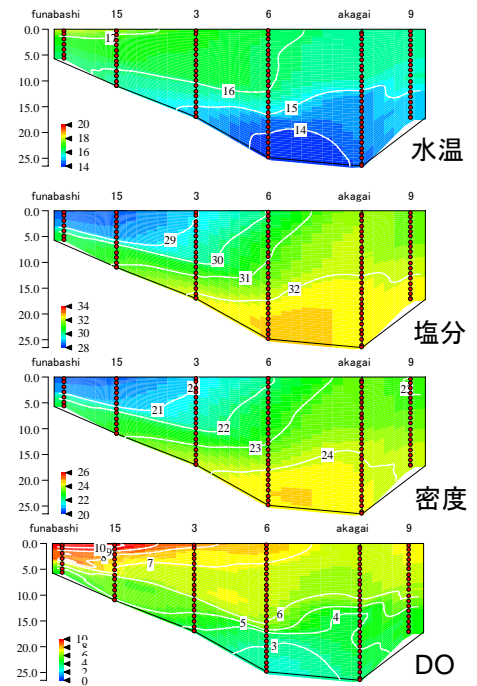


図2 内湾の鉛直分布

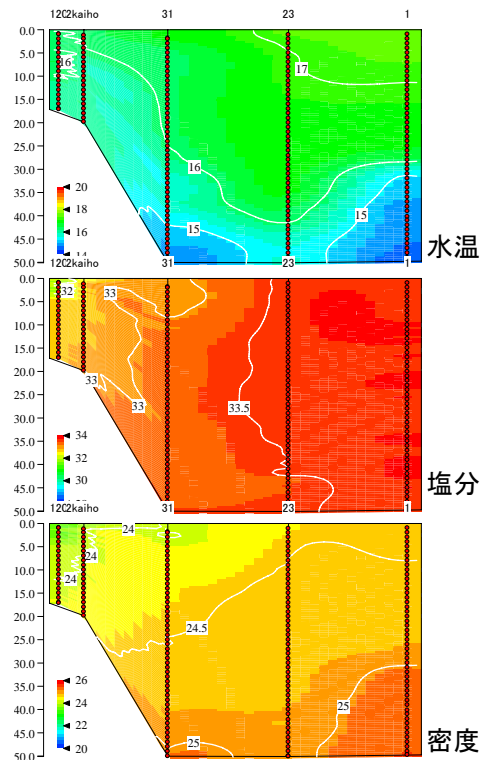


図3 内房海域の鉛直分布

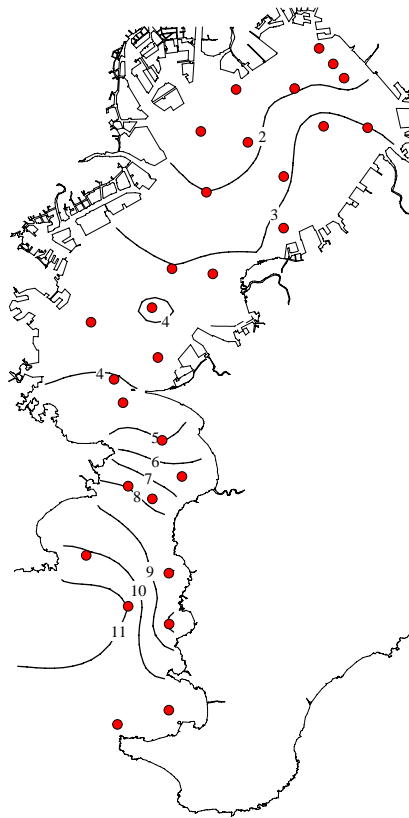


図4 透明度の分布

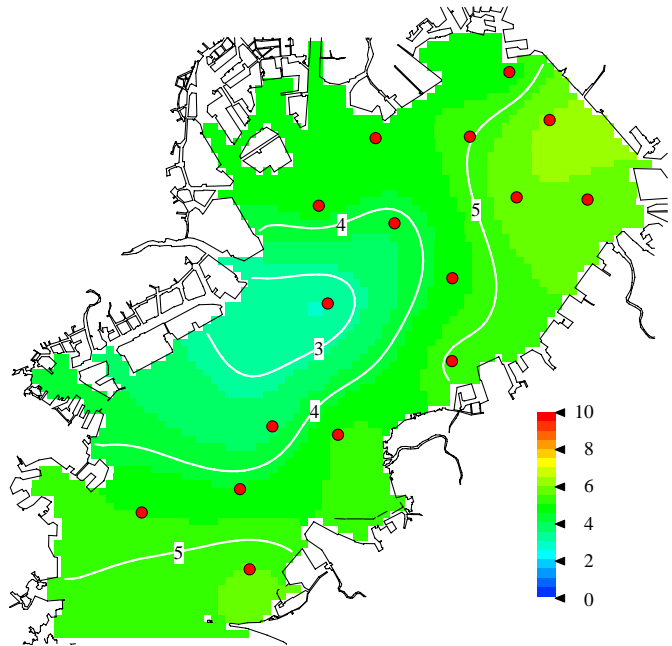
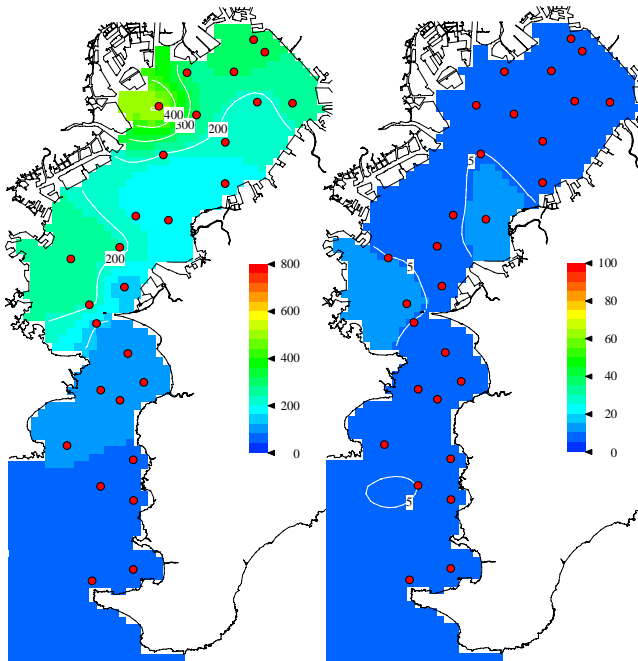
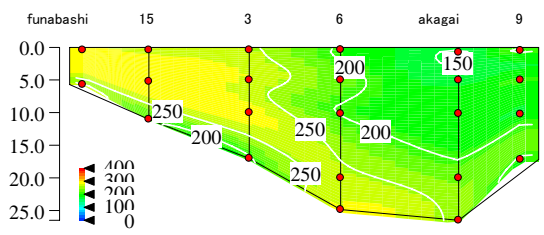


図5 底層のDO分布

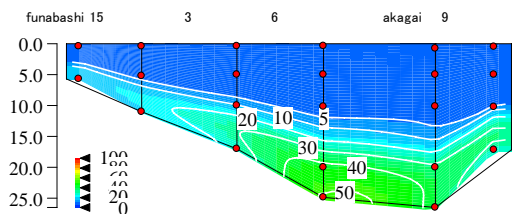


表層の
DIN

表層の
PO₄-P



DIN



PO₄-P

図6 栄養塩の分布

水温・塩分(図1～3、表1)

表面の水温は、内湾海域16～18℃、内房海域16～17℃で、平年より1℃ほど低めでした。

表面の塩分は、内湾海域28～32、内房海域32～34で、ほぼ平年並みでした。

南北縦断ラインでの水温と塩分の鉛直分布は、内湾海域は水温13～17℃、塩分28～33、内房海域は水温14～18℃、塩分32～34でした。徐々に上下の水温差が大きくなってきました。

赤潮の状況(図4、表1)

湾奥と北部の沖合いは赤潮気味でした。同海域での主なプランクトンは珪藻の*Leptocylindrus danicus* と *Coscinodiscus* spp. でした。また、*Coscinodiscus* spp. は東京湾の全域で比較的多く出現していました。

赤潮の目安となる透明度は、内湾海域は2～4m、内房海域は4～11mでした。

千葉県の赤潮の目安(内湾海域)は

「海色：オリーブ色～褐色、溶存酸素の飽和度：150%以上、透明度：1.5m以下、pH：8.5以上、クロロフィルa量：50μg/l以上」としています。

貧酸素水塊の状況(図2、5、表1)

湾中央部で溶存酸素量が3ml/l以下の水塊が見られましたが、顕著な貧酸素水塊は発生していませんでした。

なお、水産総合研究センターでは溶存酸素量2.5ml/l(酸素飽和度50%)以下を貧酸素水としています。

栄養塩類(図6、表1)

溶存無機態窒素(DIN)は、内湾海域は100～500μg/l、内房海域は30～100μg/lでした。

また、リン酸態リン(PO₄-P)は、内湾海域は50μg/l以下、内房海域は30μg/l以下でした。内湾海域では、5～10m以浅のリン酸態リンは5μg/l以下でした。

黒潮の動き(図7)

5月9日の一都三県漁海況速報によると、黒潮は伊豆半島沖から北東に流れ、三宅島付近から房総沖を流去していました。

表1. 主な調査点の水質調査結果(表層) 調査年月日：平成18年5月9日

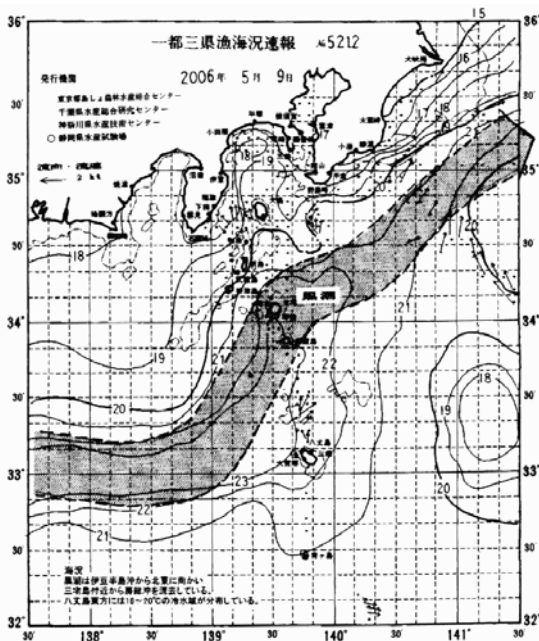


図7 黒潮の動き

調査点	透明度	水温	塩分	pH	底層のDO (ml/L)	溶存無機態窒素 (μg/l)	リン酸態リン (μg/l)	アンモニア態窒素 (μg/l)
船橋	1.8 (2.4)	17.9 (17.6)	28.17 (28.76)	8.7 (8.5)	4.6 (4.9)	277 (532)	3 (30)	22 (15.4)
st.15	1.9 (2.7)	17.5 (18.4)	28.20 (28.95)	8.7 (8.5)	4.9 (4.5)	266 (498)	2 (12)	14 (106)
st.3	1.7 (3.5)	16.7 (18.0)	28.93 (29.88)	8.7 (8.5)	3.8 (3.0)	259 (458)	3 (20)	23 (120)
st.6	2.0 (3.9)	16.3 (17.8)	29.96 (30.53)	8.6 (8.5)	2.6 (3.2)	195 (35.4)	5 (11)	20 (61)
st.9	4.2 (3.9)	15.7 (17.5)	31.26 (31.30)	8.4 (8.4)	4.3 (4.1)	209 (317)	4 (10)	26 (51)
盤洲Cブイ	3.2 (4.0)	18.1 (17.8)	31.53 (31.20)	8.4 (8.4)	5.1 (4.3)	148 (345)	4 (19)	15 (78)
st.8	3.4 (4.8)	16.1 (17.4)	31.93 (31.20)	8.4 (8.4)	4.8 (3.7)	141 (329)	7 (15)	20 (72)
富津ベタ	3.1 (4.5)	16.0 (16.9)	32.13 (32.29)	8.3 (8.2)	5.3 (4.6)	97 (25.4)	2 (10)	23 (43)
第2海ほ下	4.5 (5.2)	16.1 (17.2)	32.58 (32.49)	8.2 (8.3)		92 (217)	4 (10)	22 (42)
st.31	8.0 (6.8)	16.6 (17.1)	32.91 (32.82)	8.1 (8.3)		65 (182)	3 (8)	20 (35)
st.23	11.0 (9.8)	17.2 (17.9)	33.60 (34.16)	8.1 (8.3)		38 (68)	5 (6)	27 (29)
st.1	10.0 (11.8)	17.2 (18.0)	33.66 (34.47)	8.0 (8.2)		39 (49)	3 (6)	31 (29)
st.10 (下洲沖)	5.0 (5.9)	16.5 (17.2)	32.72 (32.78)	8.2 (8.3)		62 (196)	2 (8)	21 (37)
st.12 (湊沖)	6.5 (5.4)	16.6 (17.3)	33.17 (33.02)	8.1 (8.3)		45 (153)	3 (5)	21 (30)
st.22 (保田沖)	8.0 (10.8)	17.3 (17.9)	33.51 (34.10)	8.1 (8.3)		31 (68)	2 (5)	22 (29)
st.24 (富浦沖)	7.5 (10.2)	17.1 (18.0)	33.60 (34.33)	8.1 (8.3)		34 (50)	3 (4)	25 (28)
st.26 (館山湾内)	10.5 (10.6)	17.4 (18.0)	33.69 (34.44)	8.0 (8.2)		29 (46)	2 (5)	23 (28)

() : 過去10年間の平均値(ただし富津ベタは過去6年分)
※透明度, pHの網掛けは赤潮, DOの網掛けは貧酸素水の基準に達していることを示しています。

資料：東京湾水質調査(5/8, 内房海域：ふさみ丸, 5/9, 内湾：わかふさ)
海上保安庁海洋情報部(モニタリングポスト)
一都三県漁海況速報